

大阪大学医学部附属病院「入院のご案内」(抜粋)

- ・ 大学構内の駐車場はご利用いただけませんので、入構されないようお気をつけください。
- ・ 入院・退院当日は、患者さん1人につき1台に限り、外来者用駐車場が無料になります。駐車場サービス券を入院日に1枚、退院日に1枚を当日にお渡ししていますので、入退院センター窓口で駐車券をご提示ください。駐車場サービス券を無くされた場合、再発行は行っておりません。
- ・ バイク・自転車の場合、駐輪場(無料)が利用できます。詳しくは守衛室(入退院センター横)でお問合せください。
- ・ お見舞いの方は、外来者用駐車場(有料)を利用ください。

3 入院から退院まで

1) 診療や看護について

診療・看護

- ・ 診療は主治医が中心となり、複数の医師と協力して行います。
 - ・ 看護は主に受け持ち看護師が行います。しかし、交替制勤務のため必ずしも毎日受け持ちができません。
 - ・ 入院中は療養に専念し、入浴・食事等についても、医師や看護師の指示をお守りください。
 - ・ 病状や検査・治療について、医師から十分な説明を受けてください。医師の説明には、患者さんの同意を得たうえで看護師ができるだけ同席します。説明内容が分かりにくい場合や、療養上のご相談等は、医師や看護師に遠慮なくお尋ねください。
 - ・ 入院中の治療を最優先とする方針および診療報酬制度の観点から、入院中の診療とは直接関係のない他科の外来受診や検査(定期フォローなど)については、原則として退院後(退院日の翌日以降)に変更させていただいております。
- ただし、医師が緊急性が高いと判断した場合には、個別に対応いたします。



- ・ 本院では、国の施策に基づき「医師の働き方改革」を進めています。医師の業務の負担軽減を図り、長時間労働による健康被害を防止するもので、医療の質や安全を確保する観点からも重点的に取り組んでいます。下記はその一環となります。
 - ① 休日や平日夜間の緊急時の診療は、当直医師または当番医師が対応します。このほか、各診療科の特性に応じ、医師の働き方改革に適應する診療を行います。
 - ② 病状の説明や手術・処置の説明は、原則として、平日の勤務時間内に行います。
※診療上、医師が必要と判断した場合はこの限りではありません。
 - ③ 説明文書や動画などのサポートツールを積極的に導入し、理解しやすい説明を提供します。
 - ④ 個人情報や情報セキュリティに十分に配慮しながら、情報通信技術を積極的に活用し、医療者間や患者さんとの情報共有を始めとした医療DX(医療デジタルトランスフォーメーション)に取り組みます。
- なお、以上の取り組みにあたり、診療の質が低下することはありませんので、ご理解の程よろしくお願ひします。

看護師の特定行為

特定行為とは、一定の経験を重ねた看護師がさらにハイレベルな研修を受けた後、医師と

連携しながら医師に代わって行う医療行為です。患者さんの個別の病状に合わせて、適切なタイミングと確実な技術で医療行為を提供し入院生活をサポートします。特定行為を実施する看護師は、病院長より「特定看護師」として認定され、青色のユニフォームを着て活動しています。



医療安全

・患者さんの確認方法

入院中は、ネームバンドを手首に装着してください。ネームバンドとは、「患者さんを正しく確認する」「病棟外で患者さんに不測の事態が発生した場合でも、迅速にお名前を確認できる」ようにするためのものです。

検査や処置の前には、患者間違え防止のため、フルネームで確認します。

・採血などの血管穿刺に伴う痛みやしびれ感について

採血、点滴、静脈注射、輸血などの際に、針が皮下の細い神経にあたる場合があります。その場合、通常よりも強い痛みが起こりしびれ感や痛みが続くことがありますが、ほとんどは数日から数週間で後遺症なく治ります。しかし、きわめてまれ（1万回から10万回に1回程度の頻度）に痛みやしびれが長引き、手の動きに障害が残ることもあります。現在の医学ではこのようなことが起こることを完全に防ぐことはできません。症状が発生した場合には、最善の処置を行います。その際の医療は通常の保険診療となります。

・体液曝露発生時の採血のお願い

病院では、医師や看護師などの医療者が、誤って患者さんの血液など体液の付着した器具（例：注射針、メスの刃など）でケガをしたり、直接体液を浴びることがあり、これを「体液曝露（たいえきばくろ）」といいます。十分な注意を行っていても一定の確率で発生することをご理解ください。

このような体液曝露時には、医療従事者自身の感染予防を計画的に実施する必要があります。そのために、体液曝露発生時には、当該患者さんの感染の状況を血液検査など（以下、「検査」とします）によって把握させていただいております。尚、検査結果について知りたくない場合やカルテへ記載してほしくない場合は、その旨を検査を行う時、あるいは同意をいただく時にお知らせください。ご協力を宜しくお願いいたします。

本件について詳細な説明が必要な場合、あるいは本件に同意いただけない場合は、担当医師または看護師にその意思をお申し出ください。お申し出がない場合は、同意をいただいたものとして対応させていただきます。

ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

検査項目：B型肝炎ウイルス関連検査
C型肝炎ウイルス関連検査

2) 入院中の生活

点灯・消灯

朝の点灯時刻は6:00、夜の消灯時刻は22:00です。（一部の病棟は21:00です。）